

UP19K-150W-H5-DO

最大150 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、[このページを確認してください](#)。

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 5つの異なる冷却モジュール

高パフォーマンス

- 早い立ち上がり時間 (0.6秒)
- 高損傷閾値 (36 kW/cm²)

コンパクトデザイン

たった20.6 mmの厚さ(15S モデル)

エネルギーモード

最大15 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-233](#)

仕様

測定性能

最大平均出力(連続) ¹	150 W
最大平均出力(1分) ²	190 W
ノイズ等価出力 ³	1 mW
スペクトル領域 ⁴	0.193 - 20 μm
標準上昇時間 ⁵	0.6 s
出力校正不確か率 ⁶	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 最低冷却流量0.5リットル/分、水温 ≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
2. 最低冷却流量0.5リットル/分、水温 ≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
3. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
4. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
5. 予測付。
6. 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーモード)

最大測定可能エネルギー ¹	15 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.02 J
最小繰り返し期間	4 s
最大パルス幅	88 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	36 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1 J/cm ²

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

開口直径	19 mm
吸収材	H5
寸法	76.5H x 50W x 33D mm
重量	0.24 kg
注文情報	
UP19K-150W-H5-D0	200144
UP19K-150W-H5-IDR-D0	203335
UP19K-150W-H5-BLU-D0	203634
UP19K-150W-H5-INT-D0	202625

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください